

## 祭りのかお

写真学科

上田耕一郎

## The Face of the Festival

Department of Photography

UEDA Koichiro



SCENE 1 神田祭

祭りを楽しむ人々の表情はとてもエネルギッシュである。担ぎ手に祭りの醍醐味を聞くと、「はんてんを着ると非日常の世界へ入ること。」と言う。東京の祭りは、仲間とわいわい大声を張り上げて早朝の宮出から日暮れの宮入まで神輿を担ぐ。「お金のかからない最高に贅沢な遊び。」と位置づける人もいるが、祭りとは本来、神への感謝と祈りをこめて行う儀式である。時代の経過と共に少しずつその姿を変えつつも、伝統を踏襲し、町の活性化を図ろうとする目的で行われている東京の庶民の祭り。今回は神田祭・六郷神社例大祭・羽田神社例大祭・萩中神社例大祭の中から構成した。



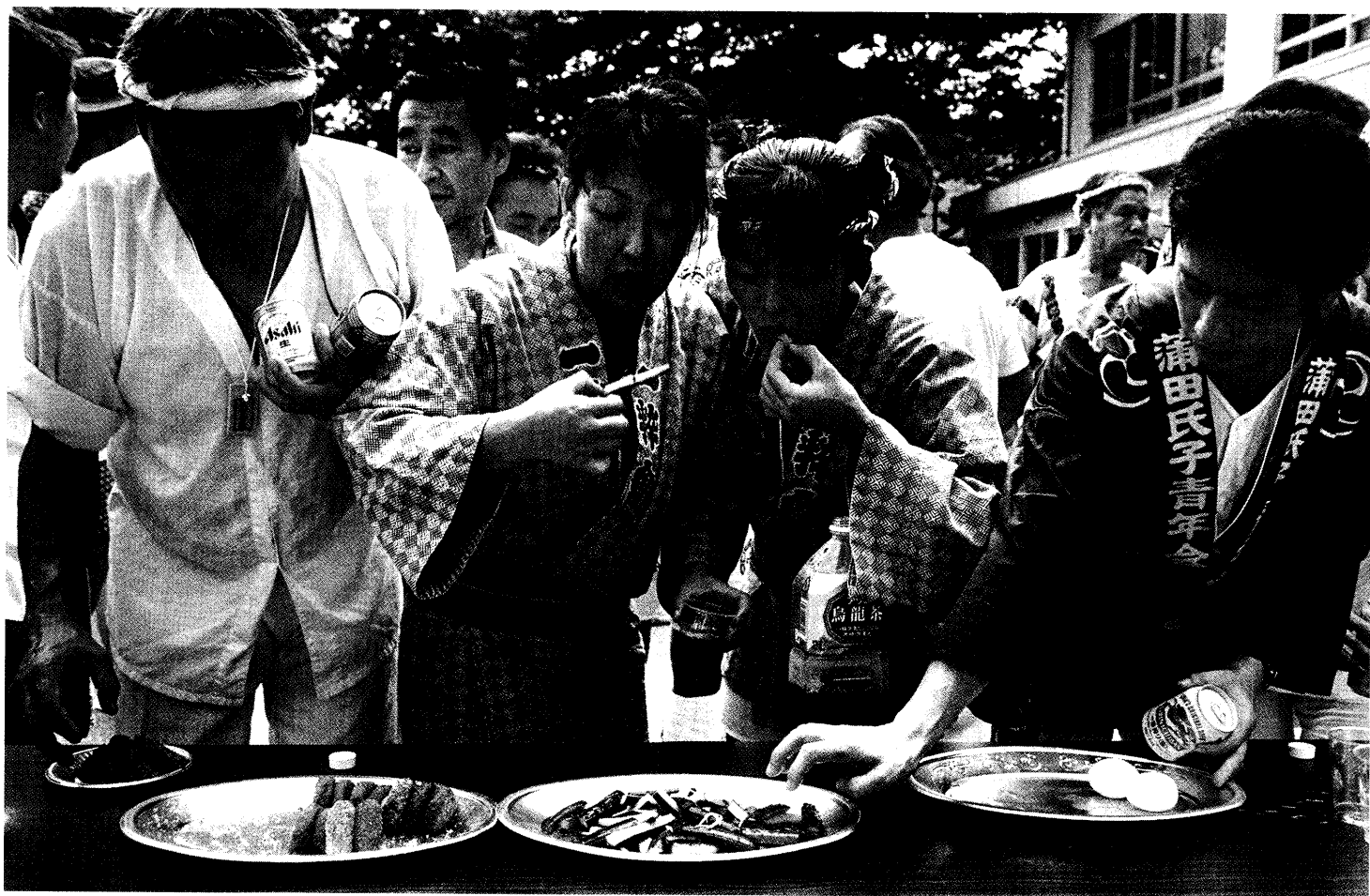
SCENE 2 六郷神社例大祭  
踏切などでは「柔（やわ）」と呼ばれる担ぎ方をする。ゆっくり静かに神輿が流れる。



SCENE 3 神田祭  
大人も子供も真剣な面持ちで神輿に見入る。



SCENE 4 六郷神社例大祭  
六郷神社の神輿の担ぎ方は「江戸前」と呼ばれる。



SCENE 5 萩中神社例大祭  
神酒所ではお酒やおつまみが振舞われる。



SCENE 6 羽田神社例大祭  
風に吹かれながらひとときの団楽。





SCENE 7 羽田神社例大祭  
羽田神社の神輿の担ぎ方は「よこた」と呼ばれる。左右に大きく神輿を振る独特な担ぎ方である。





SCENE 8 神田祭  
宮入。